

フランス・アートを巡る旅

République française

第6回 南仏-1

2026年11月12日(木)
10:00~12:00



講師: 酒井清一

(元)東北芸術工科大学教授・造形作家

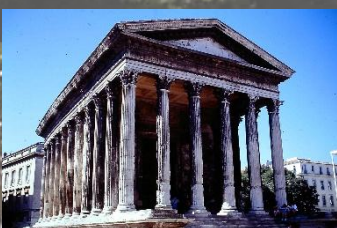
～フランス、アートを巡る旅について～



夜のカフェテラス/ゴッホ



ポン・デュ・ガール



メゾン・カレ



ニームの街



古代劇場

美術の国フランス、パリ・ルーブル美術館やオルセー美術館、エコール・ド・パリ派の画家や南仏を愛した印象派の画家達ゆかりのアトリエや小美術館、シャルトルやブルゴーニュ、巡礼の中世教会などを訪ねる至福のアート旅。

第6回 南仏-1

14世紀法王庁が置かれたアヴィニオン周辺は古代ローマ遺跡の宝庫。ファーブル(昆虫記)の家やゴッホ所縁のアルル、骨董市をめぐり、南仏の穏やかな街を楽しみます。

アヴィニオン、オランジュ、セリニャン、ヴェゾン・ラ・ロメヌ、グラーヌ、ポンデュガール、ニーム、アルル、リル・シュール・ラ・ソルグ、タラスコン

他画像約200枚

会場: オーエンス八千代市民ギャラリー
第1展示室

参加費: 無料(要予約)

対象: 中学生以上

定員: 18名

持ち物: 筆記用具

※定員になり次第、
締切となります。

